

県立広島大学附属診療センターにおける 小児看護外来について

小児科医師から依頼を受け、
発達障がいがある子どもと家族を対象に
健康障害の予防や改善を目的とした
相談や保健指導を行なっています。

【支援の具体例】

- 健康状態のチェック
（身体計測、血圧測定など）
- 体重コントロール
- バランスのよい適量な食事に関する情報提供
- 適切な運動習慣に関する情報提供
- ストレスの対応に関する相談
- 思春期の子どもには自らが生活を調べられるような
セルフケアを高める支援
- 作業療法士などの他職種と連携した支援 など

